

【抄録】

蕁麻疹の治療においては抗ヒスタミン薬が薬物療法の基本である。

現在では多種類の抗ヒスタミン薬が上市されているが、薬剤により鎮静作用の有無、薬物動態や投与回数など特性が異なるため、蕁麻疹の症状だけでなく個々の患者の生活習慣に合わせた薬剤選択が必要である。

本講演では、蕁麻疹の治療において抗ヒスタミン薬の効果を最大限に引き出すために注意すべきポイントを中心に解説する。